

第1回 リスナー参加型 天下一学問会

高校レベル

問題用紙

日本史

作問者：四宮式

問題数：大問3問

記述式

解答時間：60分

注意事項

1. 解答は専用フォームから行うこと

難易度：やや難

目標点数

金：80点

銀：60点

銅：40点

次ページより問題を掲載

日本史問題

第1問

次の文章は日本における男色に関する記述である。この文章を読み、下の問いに答えよ。

日本における男色に関する記録は⁽¹⁾『日本書紀』まで遡ることができる。奈良時代、平安時代に入ると寺院を中心に男色が定着していった。その後平安時代、鎌倉時代、室町時代と時代の主役が貴族から武士に移っていくにつれて、男色文化は武士に定着していった。例えば室町幕府三代将軍の足利義満は(2)を非常に「寵愛した」と伝えられている。六代将軍の足利義教にも男色の記録が残っている。

戦国時代に入ると、現代にも伝わる非常に有名な男色の関係が現れてくる。織田信長と森蘭丸の関係は非常に有名である。⁽³⁾徳川家康についても男色の記録が残っているほか、⁽⁴⁾武田信玄は家臣の高坂昌信に対して恋文のような手紙を出していたことが分かっている。伊達政宗も男色家として知られ、片倉重長への愛情が記録として多く残されている。

江戸時代に入ってから、衆道という形で男色が確立した。⁽⁵⁾江戸幕府五代将軍の徳川綱吉が男色を好んだことが知られている。巷でも美少年をめぐる刃傷沙汰が相次いで藩主が問題として取り扱うこともあった。創作にも生かされ、井原西鶴の⁽⁶⁾『好色一代男』の主人公は女性だけではなく美少年とも数多く交わったと書かれている。このような文化は明治維新までつづくが、維新後は近代化の流れと共にこれまでの男色は別のものへと変化していった。

問1.下線部(1)『日本書紀』について、『日本書紀』が成立した年を西暦で記せ。

問2.空欄(2)の人物は能を確立した人物として知られ、生涯で数十作品を書いたことで知られている。この人物を漢字三文字で書け。

問3.下線部(3)及び(4)の人物は、1573年に現在の静岡県浜松市北区近辺でそれぞれ軍勢を率いて衝突した。結果的には武田軍の圧勝という結果に終わった。この戦いの名前を記述せよ。

問4.下線部(5)について、江戸幕府五代将軍は徳川綱吉であるが、六代将軍から九代将軍についてはそれぞれ誰か。名前をフルネームで全て記せ。

問5.下線部(6)は江戸時代に発表された文芸作品である。江戸時代は数多くの文芸作品が刊行された。江戸時代に発表された文芸作品を『好色一代男』以外で2作品記せ。

第2問

次の文章は明治維新以降の文学について書かれた文章である。これを読んで以下の問いに答えよ。

日本の形を大きく変えることになった明治維新は、文学の世界にも大きな変化を及ぼした。これまで書き言葉と話し言葉がそれぞれ別々に運用されていたがそれを統一する動きである言文一致運動が『浮雲』を執筆した(1)等により推し進められた。また西洋の思想が輸入されていったため、数多くの訳語が生まれたほか、福沢諭吉が執筆した『学問のすゝめ』がベストセラーになった。

また明治時代には多くの文学者が排出され、今日にも大きな影響を与えている。ロマン主義的な要素を含む泉鏡花の『(2)』、森鷗外は(3)自身の留学経験をもとに『舞姫』を執筆した。そのほかに法則や因果律の概念の中にある人間を描き出そうとする「自然主義文学」として位置づけられる(4)『破戒』や『蒲団』も特記すべき作品である。一方、自然主義文学に反発する形で「反自然主義文学」も勢力を伸ばした。

大正時代に入ると反自然主義文学が勢力を伸ばす一方、新たに(5)谷崎潤一郎や江戸川乱歩により耽美派が誕生した。(6)大正デモクラシーの流れを受けた『友情』や『城の崎にて』も注目すべき作品である。またこの時代は芥川龍之介をはじめとする新現実主義が誕生したころでもあり、非常に多種多様な文学が世に放たれていった。

問1.空欄(1)に当てはまる人名を書け。

問2.空欄(2)に当てはまる作品名を書け。

問3.下線部(3)について、森鷗外が留学した国は明治維新の際に新政府が立憲君主制のモデル国家として採用した国であり、大日本帝国憲法にも大きな影響を与えた。この国の名前をカタカナのみで書け。

問4.下線部（4）の『破戒』及び『蒲団』について、それぞれ執筆した作家の名前を書け。

問5.下線部（5）の谷崎潤一郎はもともと東京に住んでいたが、関東大震災を機に関西に移住をした。関東大震災が発生した年を西暦で記せ。

問6.下線部（6）の大正デモクラシーについて、この時代には女性参政権の運動が盛んとなった。女性参政権の運動家として挙げられる人物を1名記せ。

第3問

以下の問いにそれぞれ100文字以内で説明せよ。

問1.縄文文化の特徴を述べよ。

問2.律令制度における租、調、庸を説明せよ。

問3.最澄が行った功績について少なくとも2つ以上述べよ。

問4.摂関政治の特徴を述べよ。